

令和6年度 部局経営目標

年度	令和6年度	作成日	令和6年4月1日
部局名	勝山振興局	部局長名	三浦 祥靖
(1) 部局の役割・使命 (ミッション)			
<p>1. 地域の強みを活かした地域振興【No.11：住み続けられるまちづくりを】 歴史、文化、風土、景観など地域の強みを活かした市民主体の振興事業や、特産品を活用した商品開発などの地域内経済循環を推進し、豊かで自立した農山村の実現及び来訪者・関係人口の増加を目指します。</p> <p>2. 地域の特性を活かした産業振興【No.11：住み続けられるまちづくりを】 豊かな地域資源（風習文化・伝統工芸・自然景観）を次世代に引き継げるように、観光事業等など産業に積極的に活用し、その魅力を戦略的に発信し、さらなる交流定住人口の増加を図ります。</p> <p>3. 移住・定住の促進【No.11：住み続けられるまちづくりを】 移住者や定住者を獲得する取組など、持続可能なまちづくりを目指す地域団体等の活動を支援します。</p> <p>4. 行政財産の有効活用【No.12：つくる責任つかう責任】 市民の共有財産である「行政財産・公共施設」について、一層の有効活用のため、社会情勢を把握しながら、管理運営形態や複合的な利用手法を積極的に検討します。</p>			
(2) 部局の重点施策			
③ 市民とともにつくる持続可能な地域づくり	(1) 歴史的資源を活用した文化振興や町並みの景観保全にも寄与する空き家対策と定住移住支援（10年先への贈り物）		
④ 未来に向けた「回る経済」の推進と脱炭素への挑戦	(1) 町並み保存地区への誘客と滞在時間の増加による市内周遊の新たな拠点づくり		
(3) 事業成果目標			指標名及び目標値
<p>●人口減少抑制対策 1-1 新しい風を取り込むための移住・定住施策を推進します。(再掲) 勝山地域で魅力的で持続可能なまちづくりを推進するためには、岡山県指定第1号、真庭市景観重点地区の町並み保存地区の歴史的資源を活かした観光のまちづくり要素が不可欠です。ただし、地区住民減少による空洞化で景観保全のためには所有者に歴史的な家屋の取り壊しを避ける働きかけが重要な段階へと移行しています。町並み保存地区または周辺地域で暮らし生業し続ける人財を維持、または誘引するため、町並み保存地区内の空き家情報を地域団体の協力のもと把握し景観保全の働きかけに繋げるとともに、空き家の発生を把握できた場合には空き家情報バンク登録への誘引、または景観保全地域団体との情報共有を進めます。</p>			<p>指標： ①空き家情報の把握 ②空き家情報バンク登録誘導</p> <p>目標値： ①保存地区内空家全数 ②1軒</p> <p>目標値：①新規設定</p>
<p>●森の芸術祭関連事業 歴史文化の薫る古き良き城下町をそぞろ歩き、伝統的家屋や地元素材を直に感じていただくことで、真庭の古都「勝山」を再認識していただくため、文化及び観光の振興施設である「真庭市交流体験施設匠蔵」を拠点に新たなスタイルで勝山ならではの文化・グルメを発信します。</p>			<p>指標： ①(面的)文化作品展示 ②ご当地グルメ開発</p> <p>目標値： ①1回(期間内) ②1品以上</p> <p>目標値：新規設定</p>

<p>● 生ごみ資源化対策関連事業</p> <p>新しい資源の消費量を減らしたり、ごみの管理に関する環境負荷(二酸化炭素など)の排出量を減らすことなど、持続可能なごみ処理体制の構築に向け、生ごみを含む、資源となるごみの更なる回収に寄与するため、生ごみ資源化をPRするための啓発作品を勝山地区環境衛生委員会と協力して募集（表彰・展示）する。</p>	<p>指標：作品募集</p> <p>目標値：1回</p> <p>目標値：新規設定</p>
<p>1-1 新しい風を取り込むための移住・定住施策を推進します。</p> <p>勝山地域で魅力的で持続可能なまちづくりを推進するためには、岡山県指定第1号、真庭市景観重点地区の町並み保存地区の歴史的資源を活かした観光のまちづくり要素が不可欠です。ただし、地区住民減少による空洞化で景観保全のためには所有者に歴史的な家屋の取り壊しを避ける働きかけが重要な段階へと移行しています。町並み保存地区または周辺地域で暮らし生業し続ける人財を維持、または誘引するため、町並み保存地区内の空き家情報を地域団体の協力のもと把握し景観保全の働きかけに繋げるとともに、空き家の発生を把握できた場合には空き家情報バンク登録への誘引、または景観保全地域団体との情報共有を進めます。</p>	<p>指標： ①空き家情報の把握 ②空き家情報バンクへの登録</p> <p>目標値： ①保存地区内空家全数 ②1軒</p> <p>目標値：新規設定</p>
<p>2-1 勝山地域振興計画に基づき、観光地域づくりを推進します。</p> <p>真庭市の観光に寄与してきた岡山県指定第1号の町並み保存地区への誘客と観光客の滞在時間の長時間を図ります。</p> <p>①コロナ禍により減少した町並み保存地区内の市所有観光施設入込客数回復を図ります。</p> <p>※観光動態調査による入込客数は年集計のため目標値に同数値を設定します。</p> <p>②町並み保存地区内において、地域活性化拠点となる宿泊施設整備の再検討を進めます。</p>	<p>指標： ①武家屋敷、郷土資料館の入込客数 ②宿泊施設数</p> <p>目標値： ①4,600人(R5対比10%増) ②1施設</p> <p>目標値：新規設定 R5年度参考実績値 ①武家屋敷2,950人、郷土資料館1,219人 計4,169</p>